

## 先進医療Bの協力医療機関の追加等について

告示番号	先進医療名	適応症等	承認状況	受付日	申請医療機関	追加協力医療機関
4	十二種類の腫瘍抗原ペプチドによるテラーメイドのがんワクチン療法	ホルモン不応性再燃前立腺がん（ドセタキセルの投与が困難な者であって、HLA-A24が陽性であるものに係るものに限る。）	未承認医薬品	H28.11.11	久留米大学病院	・東京慈恵会医科大学附属病院
5	経胎盤的抗不整脈薬投与療法	胎児頻脈性不整脈（胎児の心拍数が毎分百八十以上で持続する心房粗動又は上室性頻拍に限る。）	適応外医薬品	H28.11.11	国立循環器病研究センター	・大阪大学医学部附属病院
28	放射線照射前に大量メトトレキサート療法を行った後のテモゾロミド内服投与及び放射線治療の併用療法並びにテモゾロミド内服投与の維持療法	初発の中枢神経系原発悪性リンパ腫（病理学的見地からびまん性大細胞型B細胞リンパ腫であると確認されたものであって、原発部位が大脑、小脳又は脳幹であるものに限る。）	適応外医薬品	H28.11.11	埼玉医科大学国際医療センター	・長崎大学病院
35	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術	根治切除が可能な胃がん（ステージI又はIIであって、内視鏡による検査の所見で内視鏡的胃粘膜切除術の対象とならないと判断されたものに限る。）	適応内医療機器	H28.11.11	藤田保健衛生大学病院	・社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院 ・京都大学医学部附属病院
38	術前のS-1内服投与、シスプラチン静脈内投与及びトラスツズマブ静脈内投与の併用療法	切除が可能な高度リンパ節転移を伴う胃がん(HER2が陽性のものに限る。)	適応外医薬品	H28.11.11	静岡県立静岡がんセンター	・埼玉医科大学国際医療センター ・国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 ・大分大学医学部附属病院

40	リツキシマブ点滴注射後におけるミコフェノール酸モフェチル経口投与による寛解維持療法	特発性ネフローゼ症候群（当該疾患の症状が発症した時点における年齢が十八歳未満の患者に係るものであって、難治性頻回再発型又はステロイド依存性のものに限る。）	適応外医薬品	H28. 11. 11	神戸大学医学部附属病院	・藤田保健衛生大学病院 ・関西医科大学附属病院
49	テモゾロミド用量強化療法	膠芽腫（初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る。）	適応外医薬品	H28. 11. 11	杏林大学医学部付属病院	・京都大学医学部附属病院
55	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術	子宮頸がん（FIGOによる臨床進行期分類がⅠB期以上及びⅡB期以下の扁平上皮がん又はFIGOによる臨床進行期分類がⅠA2期以上及びⅡB期以下の腺がんであって、リンパ節転移及び腹腔内臓器に転移していないものに限る。）	適応内医療機器	H28. 11. 11	東京医科大学病院	・静岡県立総合病院
58	陽子線治療	肝細胞がん（初発のものであって、肝切除術、肝移植術、エタノールの局所注入、マイクロ波凝固法又はラジオ波焼灼（しやく）療法による治療が困難であり、かつChild-Pugh分類による点数が七点未満のものに限る。）	適応内医療機器	H28. 11. 11	北海道大学病院	・一般財団法人脳神経疾患研究所附属 南東北がん陽子線治療センター ・筑波大学附属病院 ・福井県立病院 ・兵庫県立粒子線医療センター ・一般財団法人メディポリス医学研究財団 メディポリス国際陽子線治療センター
62	切除支援のための気管支鏡下肺マーキング法	微小肺病変（肺悪性腫瘍が疑われ、又は診断のついた定型的な肺葉間以外の切離線の設定が必要なものであり、かつ、術中に同定することが困難と予測され、切除マージンの確保に注意を要するものに限る。）	適応外・適応内医薬品、適応内医療機器	H28. 11. 11	東京大学医学部附属病院	・順天堂大学医学部附属順天堂医院 ・新潟大学医歯学総合病院

(協力医療機関の保険医療機関の指定<sup>※</sup>)

告示番号	先進医療名	適応症等	承認状況	受付日	申請医療機関	協力医療機関
1	パクリタキセル腹腔内投与及び静脈内投与並びにS-1内服併用療法	腹膜播種又は進行性胃がん（腹水細胞診又は腹腔洗浄細胞診により遊離がん細胞を認めるものに限る。）	適応外医薬品	H28.11.11	東京大学医学部附属病院	・国家公務員共済組合連合会 斗南病院
3	パクリタキセル静脈内投与（一週間に一回投与するものに限る。）及びカルボプラチニン腹腔内投与（三週間に一回投与するものに限る。）の併用療法	上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	適応外医薬品	H28.11.11	埼玉医科大学国際医療センター	・地方独立行政法人 栃木県立がんセンター
43	カペシタビン内服投与、シスプラチニン静脈内投与及びドセタキセル腹腔内投与の併用療法	腹膜播種を伴う初発の胃がん	適応外医薬品	H28.11.11	東京大学医学部附属病院	・国家公務員共済組合連合会 斗南病院
52	mFOLFOX6及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法	胃がん（腺がん及び腹膜播種であると確認されたものであって、抗悪性腫瘍剤の経口投与では治療が困難なものに限る。）	適応外医薬品	H28.11.11	東京大学医学部附属病院	・国家公務員共済組合連合会 斗南病院

※上記の協力医療機関は、すでに先進医療の協力医療機関として承認されているが、所在地の変更、法人格の変更等のため新たに保険医療機関として指定されたことから、改めて、先進医療実施届出書を提出したものである。なお、医療機関においては、引き続き先進医療を実施している。